

平成 30 年度東成区運営方針課題別取組実施状況

課題 1 安全で安心なまちづくり

【具体的取組 1－1－1】 防災

30年度 達成状況

【業績目標】

医療・福祉団体等、新たな主体と連携した自主防災組織による実践的な避難所運営訓練の実施

(目標) (実績)
4 地域 → 5 地域

協力企業等登録制度による協力企業の拡充

(目標) (実績)
70 社 → 81 社

【具体的取組】

- ・協力企業等登録制度による協力企業の拡充：13 社（平成 30 年 3 月末時点 81 社）
- ・広報紙や SNS 等での防災広報：32 回（内、広報紙特集号 1 回含む）
- ・学校園の防災教育への支援：11 回

31 年度 主な取組内容

自主防災組織が主体的に、協力企業等や関係機関、学校園と連携を図り、実践的な避難所運営訓練などを企画立案できるように支援する。



今里連合震災訓練（医師会と連携した救護所開設の様子）



登録企業等に配布し、掲示いただいているステッカー



LINE@友だち募集チラシと広報紙での防災特集 平成 31 年 1 月号



東陽中学校避難所運営ゲームの様子 平成 30 年 11 月 10 日

【具体的取組 1－2－1】

防犯・安全対策

30年度 達成状況

【業績目標】

防犯対策をはじめ、安全で安心なまちづくりが進んでいると感じる区民の割合
(目標) (実績)
50%以上 → 66% (区民アンケート)

【具体的取組】

- ・「安全・安心ミニフェスタ」の開催：2回
- ・地域の見守り隊などと連携したあんパトによる地域巡回（休校日以外ほぼ毎日）
- ・自転車利用マナーアップ啓発（34回）及び自転車通行ルール啓発用路面シートの貼付（鶴橋駅周辺 20枚）
- ・就学前児童の防犯啓発（19回）、子ども防犯教室等の開催（6回）
- ・自転車盗防止キャンペーン、ひったくり防止カバー取付けキャンペーン（併せて 23回）
- ・防犯カメラの設置（10台）

31年度 主な取組内容

子ども事案、街頭犯罪の抑止に向けて、子どもへの防犯啓発と地域の自主防犯活動、警察等との連携を進めるとともに、防犯灯の設置に取り組み防犯対策を推進する。駅周辺については、街の美観を保ちつつ、歩行者や自転車が安全安心に通行ができるよう、地域・警察・関係局などと連携した啓発活動等に取り組む。また、青色防犯パトロールカーでの地域巡回や防犯啓発も継続して行う。



子ども防犯教室



あんパトによる地域巡回



自転車利用マナーアップキャンペーン

（写真は、地域巡回について小学生に説明する様子）

課題2 教育環境と子育て支援の充実

【具体的取組2－1－1】 学校等との連携強化

30年度 達成状況

【業績目標】

区役所と連携した事業に満足と感じる学校の割合

(目標)

(実績)

80%以上

→

93% (学校教育施策にかかる学校関係者アンケート)

【具体的取組】

- ・ 学校長との意見交換の実施：14回
- ・ 教育行政連絡会：6回
- ・ 土曜授業等での区職員の協力：17回
- ・ 「学校協議会」への参加：1校につき3回（延べ45回）
- ・ 区内全小学校が集う講演会等の開催：2回

31年度 主な取組内容

学校長との意見交換や教育行政連絡会等を通じ学校のニーズを把握し、学校が必要とする支援を行うとともに、国際理解教育の推進など学校と連携した取組みを実施する。



海外技術研修員との交流



海外でのボランティア経験者等による出前講座



平和学習会

【具体的取組 2－1－2】 子どもの体力向上

30年度 達成状況

【業績目標】

直接指導を行う授業等に参加した児童数

(目標)	(実績)
1,300 人	→ 1,700 人

【具体的取組】

- ・子どもの体力向上事業

小学生を対象に運動種目に応じた指導者による直接指導：66 回

31年度 主な取組内容

学校のニーズに基づいた、多様な体力向上プログラムの提供を通じて、体力向上に取り組む児童数の増加を図るため、小学生を対象に、運動種目に応じた指導者による直接指導を学校授業等で行う。

●子どもの体力向上事業の様子



水泳指導



鉄棒指導



跳び箱指導

【具体的取組 2－2－1】 子育てネットワーク構築支援事業

30年度 達成状況

【業績目標】

身近な地域で子育て相談できると感じている子育て中の区民の割合

(目標)		(実績)
75%以上	→	76.3%

【具体的取組】

(平成 29 年度末)→(平成 30 年度末)

- ・「ひがしなりっ子すくすく・つながるクラブ」の登録状況：1,784 人→2,014 人
協賛店：22 店舗→42 店舗
- ・「ひがしなりっ子 すくすく・つながるフェア」6月16日(参加 153 世帯)
- ・「子育てふれあいサークル大・集・合！」6月22日開催予定が地震直後の為中止
- ・「ひがしなりっ子すくすく・つながるうんどうかい」開催：9月7日(参加人数 188 人)
- ・「子育て応援隊」の地域への派遣：9回、イベントへの派遣：3回
- ・専門分野別実務者会議(子育て支援部会)の開催：3回
- ・子育て支援イベント、乳幼児健診等でのアンケート調査の実施：8回
- ・情報発信：フェイスブック：週平均 6.5 回、メールマガジン：毎月 1 回(臨時 9 回)、「ひがしなり子育て安心ブック」発行
(母子健康手帳交付時、3 か月児健診時、転入手続き時配布)、保育所(園)の空き状況を毎月ホームページに掲載
- ・教育・保育施設の利用者支援専門員の相談及び情報提供：1,009 件(平成 30 年度末時点)
- ・東成区子ども・子育てプラザと共催事業：「プラザフェスタ」開催：10月28日(参加人数 250 人) 3月6日(参加人数 271 人)、「マタニティカフェ」開催：毎月 1 回

31年度 主な取組内容

「ひがしなりっ子 すくすく・つながるクラブ」会員の拡大を図るとともに、協賛店舗を充実させることで、地域全体が子育てを見守り、応援していくつながりづくりを支援する。また、子育てイベントの実施や、子育て支援情報を積極的に発信することで、安心して子育てができる環境の充実を図る。



ひがしなりっ子すくすく・つながるフェア



ひがしなりっ子すくすく・つながるうんどうかい



ひがしなり子育て安心ブック

課題3 地域福祉・健康づくりの充実・推進

【具体的取組 3-1-1】地域における支え合いの充実 - おまもりネット事業の推進 -

30年度 達成状況

【業績目標】

地域福祉活動サポーターによる要支援者等への支援件数（訪問、相談等）

（目標）

（実績）

2,500 件以上 → 2,594 件（平成 30 年度末時点）

【具体的取組】

- ・地域福祉活動サポーターの配置：11 地域
- ・「おまもりネット事業」の個別周知：1,236 人（70 歳到達者）
- ・同事業の相談、説明会の開催（区役所 1 階ふれ愛パンジー）：11 回
- ・「専門分野別実務者会議」の開催：8 回（高齢者支援 3 回・障がい者支援 5 回）

31年度 主な取組内容

「おまもりネット事業」をはじめとした地域福祉活動を推進するとともに、個別支援のためのコーディネートを行うなど、要支援者が安心して生活することができる地域づくりを進める。



おまもりネット手帳



おまもりネットカード（表面・裏面）



おまもりネット事業相談・説明会



地域福祉活動（高齢者食事サービス）

【具体的取組 3-2-1】 ライフステージに応じた健康づくり事業

30年度 達成状況

【業績目標】

区が実施している健康づくりに関する取り組みに興味を持つ者の割合

(目標)

(実績)

65%以上 → 58% (区民アンケート)

【具体的取組】

- ・食生活推進員協議会と連携し、区内小中学校での食育講座の実施：13回
- ・百歳体操 18会場 21グループで継続実施、交流会の開催：1回
- ・専門分野別実務者会議の開催：3回
- ・健康づくり講演会（「いきいき百歳体操」講演会）の開催：1回
- ・ウォーキングマップの作成（第2版）

【改善策】

- ・70歳以上で興味を持つ区民の割合は71%と非常に高いため、引き続き百歳体操などの取り組みを継続し、さらに技術支援や啓発の機会を増やし、参加者増に取り組む
- ・壮年期を含む若い世代へは、生活習慣病予防などの啓発が欠かせないことから、興味を持ってもらえるようなテーマの健康づくり講座を実施する

31年度 主な取組内容

健康寿命を延伸するため、介護予防活動として「いきいき百歳体操」の普及啓発および継続開催、さらに低栄養のリスクなど食育に関する知識の普及に取り組み、区民が主体的、継続的に健康づくりに取り組める環境づくりを推進する。



いきいき百歳体操交流会の様子



いきいき百歳体操 PR 用のぼり



中学校での食育講座の様子

課題4 まちの魅力向上

【具体的取組4-1-1】 地域課題解決のための企業と地域・学校等による連携の促進

30年度 達成状況

【業績目標】

「ひがしなり企業区民連携フォーラム」参加企業数

(目標)		(実績)
20社以上	→	20社

【具体的取組】

- ・「ひがしなり企業区民連携フォーラム（kickoff! ひがしなりソケット）」の開催：1回
- ・企業に対するCSR/CSVノウハウ取得支援事業
(ひがしなりソケットLAB.、成果発表会)：6回

31年度 主な取組内容

- ・企業等がCSR/CSVの枠組みで、地域課題を共有するためのフォーラムを立ち上げ、SDGsや課題解決に向けた意見交換等を行うことで、区内のマルチパートナーシップの促進を図る。
- ・平成31年度は経済戦略局との連携事業により留学生が参加、参画し、多文化共生を促す。



ひがしなりソケット
Kickoff (キックオフ) !



ひがしなりソケットLAB.ワークショップ



ひがしなりソケットLAB.成果発表会

【具体的取組 4－1－2】多様な協働によるまちおこし

30年度 達成状況

【業績目標】

「みんなの玉手箱」の参加者人数

(目標)

(実績)

延べ 5,000 人以上 → 延べ 7,000 人

【具体的取組】

- ・「みんなの玉手箱」の実施：11 月 3 日
- ・周知ポスター、ガイドマップを見直し、区民だよりの特集号にて広報支援を実施

31年度 主な取組内容

多様な活動主体と地域をつなげていく「ひがしなり街道玉手箱」は、平成 30 年度に「みんなの玉手箱」と名称変更し区民主体の取組みとして一定の成果を得ることが出来た。今後は、広報紙の掲載など側面的支援を行っていく。



みんなの玉手箱(ひがしなりだより特集号)



100 円商店街



深江歴史文化まつり

【具体的取組 4－1－3】「東成区の地域資源」魅力発信

30年度 達成状況

【業績目標】

- ① 東成区に製造業を中心とした大小さまざまな企業があることを知っている区民の割合
(目標) (実績)
50%以上 → 66% (区民アンケート)
- ② 「モノづくり体験フェスタ」の参加人数
(目標) (実績)
500人以上 → 約600人

【具体的取組】

- ・「わが町工場見てみ隊」(工場見学)の開催：1回
- ・「モノづくり体験フェスタ」の開催：1回

31年度 主な取組内容

区の特徴である「モノづくり」を通じて、次世代を担う人材育成に取り組むとともに、モノづくり以外についても地域資源を再発見・再認識し、効果的な情報発信を行うため他団体と連携し検討していく。



東成こどもモノづくり体験フェスタ



わが町工場見てみ隊

【具体的取組 4－1－4】 市民協働による地域課題解決に向けた活動の活性化

30年度 達成状況

【業績目標】

各地域の提案事業が地域活動の担い手不足の解消や、地域コミュニティの活性化につながると感じる区民の割合

(目標)	(実績)
50%以上	→ 83%

【具体的取組】

- ・地域のつながりの希薄化や活動の担い手不足という共通した地域課題について、地域団体等からの提案に基づき、協働により取り組む公募型提案委託事業の実施：8 地域

31年度 主な取組内容

平成 30 年度に引続き、地域団体等からの提案に基づき、協働により取り組む提案型事業を実施する。



地域活動を紹介する広報誌やパンフレットの作成



ウォールパネルへのペイントの実施



食事サービスのレシピの作成



ふれあい写真展の開催